

6 那須地域

～地域の強みを生かして持続的に発展する那須の農業・農村～

【現状と課題】

那須地域は、本州一の畜産基地が形成され、中南部の扇状地では米麦を中心とした大規模な土地利用型農業が営まれるなど、農業産出額 (R5) は1,018億円と県全体の約34%を占めています。園芸分野では、共同選果施設の導入などによりアスパラガス、ねぎの作付面積が増加傾向にあります。また、豊かな観光資源に恵まれ、観光客をターゲットとしたチーズやとうがらしなど6次化商品の開発や、地域の食・文化と結びつけた都市農村交流の取組が進んでいます。

このような中、主力である畜産においては、飼養頭数の増加に伴う購入飼料の価格が経営に大きく影響することから、効率的な飼養管理や飼料作物の生産拡大が必要となっています。また、米麦や園芸等では、10ha規模以上の経営体の割合が高く、県内他地域に比べて大規模化が進んでいますが、産地を維持・発展させていくためには、経営規模に応じた経営の転換や地域ぐるみで営農を支援する仕組みづくりが必要となっています。さらに、農村振興では、拠点施設の整備が充実してきましたが、那須地域の特長を生かした取組や人材の育成、インバウンドなどの新たな来訪者をターゲットにした誘客対策が求められています。

【推進方向】

- 地域の多様性を生かした水田農業の展開
- 「人・家畜・環境」に優しい畜産経営の確立
- 多彩な人材が集い活気あふれる那須の農村

プロジェクト① 地域の多様性を生かした水田農業の展開 ～ 農業で稼ぐなら那須地域～

稼げる農業を実現するため、先端技術を活用した基盤整備や、専門家派遣等の経営改善支援などにより、個別経営体の規模拡大や法人化を進め、持続可能な大規模経営体を育成していきます。また、収益性の確保に向け園芸品目を導入した複合経営体については、儲かる経営のモデル化を図り、園芸産地の維持・拡大に取り組みます。

	項目	現状値(2024)	目標値(2030)
取組指標	大規模土地利用型経営体数 (30ha以上)	36戸	55戸
	重点園芸品目販売額	アスパラガス10.2億円 露地ねぎ8.8億円	⇒ アスパラガス13億円 露地ねぎ10億円
	大区画水田整備面積 (50a以上の区画)	996 ha	1,137 ha



アスパラガスの選別施設

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ほ場や通信環境・共同乾燥施設の整備のほか、スマート農業機械や気候変動に対応した先端技術の活用による新たな水田農業の展開 ◆ 持続的に安定した経営が展開できる大規模経営体の育成・確保 ◆ 園芸品目を経営の中心とする「複合経営」や、米麦などの「土地利用型専作」を行う収益性の高いモデル経営体の育成と市場等から選ばれる産地づくりの推進
	など

プロジェクト② 「人・家畜・環境」に優しい畜産経営の確立～畜産やるなら那須地域～

広大な水田が広がる那須地域の特長を生かし、耕畜連携による飼料作物の栽培と堆肥の活用の拡大を図ります。また、経営力の充実・強化に寄与する飼養管理技術の普及やスマート農業技術の活用による効率化を進めるほか、次世代を担う畜産農家の確保・育成に向けた就農環境の整備に取り組みます。

取組指標	項目	現状値(2024)	⇒	目標値(2030)	
	飼料作物の作付 (稲WCS・飼料用トウモロコシ)	WCS専用品種割合20% 耕種主体のトウモロコシ1ha			30% 30ha
	乳牛の平均産次数 (長命連産性の向上)	2.4産			2.7産
	新規の後継者確保人数 (5年間)	56人			65人



農業者の高い技術が生み出す高品質の牛肉

主な取組

- ◆ ドローン等の活用や耕畜連携による飼料作物の栽培利用と堆肥活用の拡大
- ◆ 乳用牛の長命化や連産性の向上による更新サイクルの長期化や、肉用牛の地域内一貫体系生産を通じたブランド力向上等による経営力の強化
- ◆ 新規参入希望者の受入体制整備や畜産経営者の雇用管理能力の向上の支援等による産地を担う畜産農家の確保・育成 など

プロジェクト③ 多彩な人材が集い活気あふれる那須の農村～那須に集まれ仲間たち～

観光客や転入者の増加を追い風に、地域の持つ多彩な資源を最大限に生かした農村文化の体験や農泊などによる滞在の長期化・定住化を目指した取組を進め、外国人旅行者を含めた交流人口の増加を図ります。

また、地域活動組織等の育成を進め、観光事業者や交流拠点施設等との連携を促しながら、地域内外からの新たな人材の確保・定着や協働活動の活性化など、那須地域の農村振興に向けて取り組みます。

取組指標	項目	現状値(2024)	⇒	目標値(2030)	
	交流拠点施設等利用者数	336万人			400万人
	農家民宿の特例簡易宿所営業件数	126件			150件
農村への中長期滞在や定住促進に取り組む組織数		1組織		3組織	



試食会の様子

主な取組

- ◆ 観光客や移住者等を受け入れる組織の活動支援や環境整備による呼び込む力の強化
- ◆ 半農半X志向者の活動の場を創出するための受入れ組織の育成
- ◆ 道の駅や直売所等での販売促進や高付加価値商品の開発等による農村の稼ぐ力の向上 など